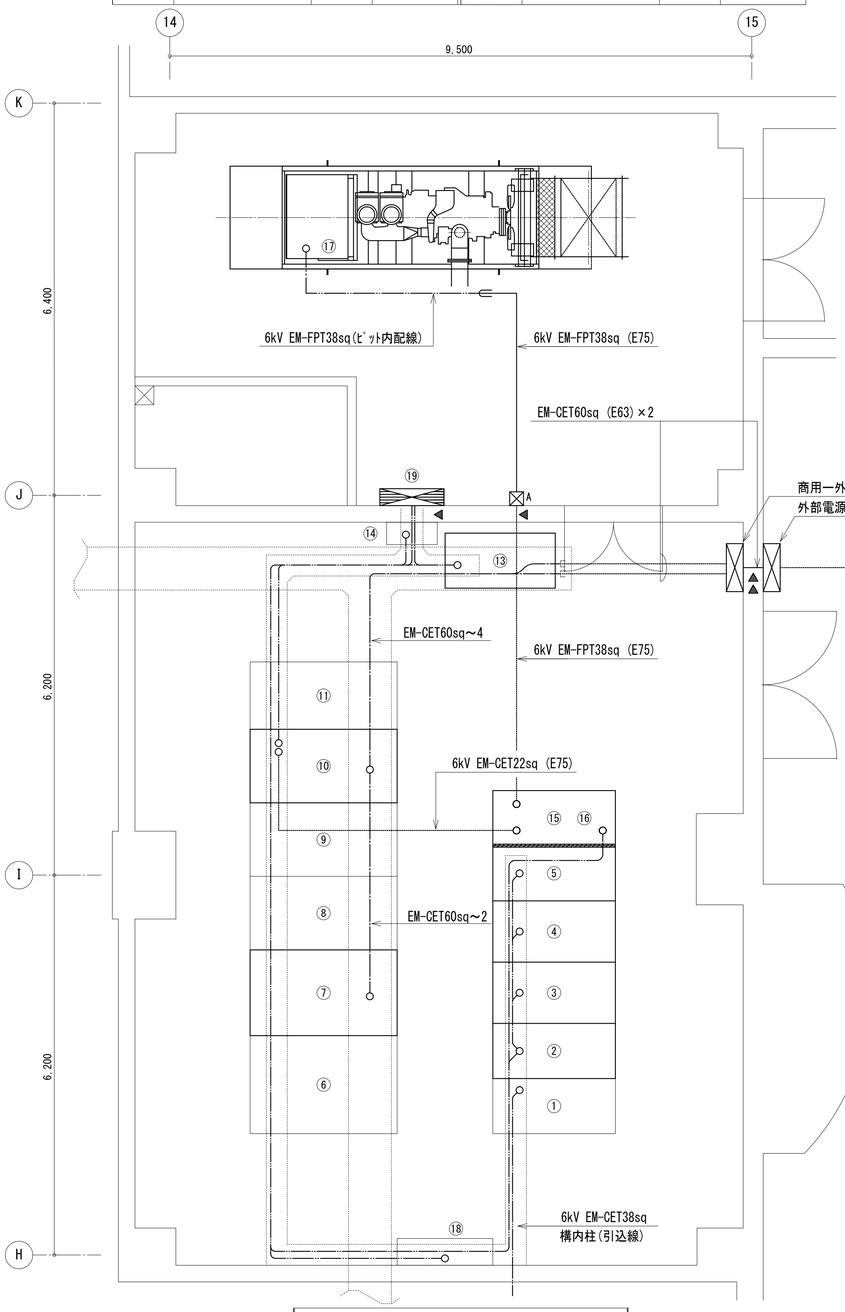
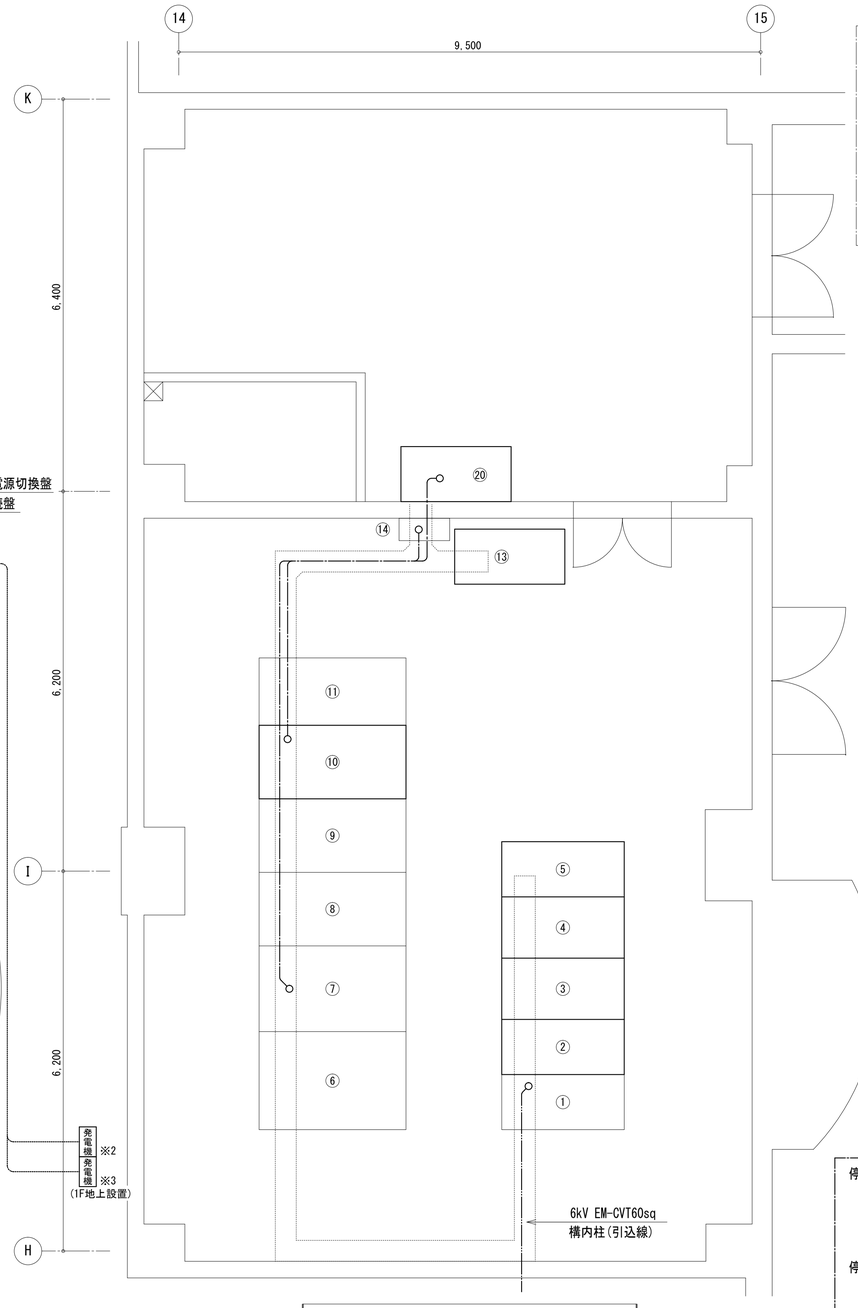
配線区間	ｹｰﾌﾞﾙｻｲｽﾞ	保護管	用途	配線区間	ｹｰﾌﾞﾙｻｲｽﾞ	保護管	用途
⑰～⑯	6.6kV EM-FPT38sq-3C	(E75)	高圧	②～⑯	EM-CEE2sq-6C	(ﾋﾟｯﾄ)	遮断機操作
⑮～⑩	6kV EM-CET22sq	(E75)	高圧	⑩～⑭	EM-CEE2sq-16C	(ﾋﾟｯﾄ)	中央監視出力
⑱～⑰	EM-IE22sq	(ﾋﾟｯﾄ)	EAD	⑯～⑭	EM-CEE2sq-4C	(ﾋﾟｯﾄ)	中央監視出力
②～③	EM-CEE2sq-6C	(ﾋﾟｯﾄ)	遮断機操作	⑬～⑯	EM-CE3.5sq-2C	(ﾋﾟｯﾄ)	DC電源
②～④	EM-CEE2sq-6C	(ﾋﾟｯﾄ)	遮断機操作	⑬～⑰	EM-CE3.5sq-2C	(ﾋﾟｯﾄ)	DC電源
②～⑤	EM-CEE2sq-6C	(ﾋﾟｯﾄ)	遮断機操作	⑦～⑲	EM-CET22sq	(ﾋﾟｯﾄ)	補機電源
②～⑮	EM-CEE2sq-6C	(ﾋﾟｯﾄ)	遮断機操作	②～⑬	EM-CE8sq-3C	(ﾋﾟｯﾄ)	VCB操作電源

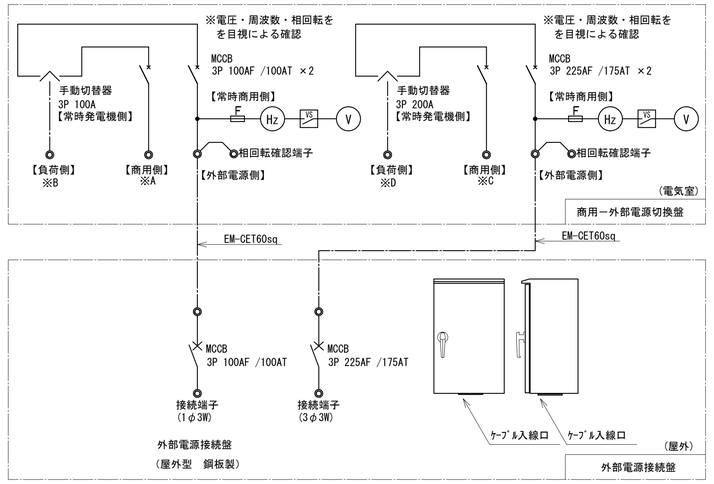
配線区間	ｹｰﾌﾞﾙｻｲｽﾞ	備考
⑦～⑯	CV22×3C	離線・再接続
⑩～⑳	FP-C200×3C	撤去
⑩～⑳	FP-C250×3C	撤去
⑭～⑩	CVV2×10C	撤去
⑭～⑩	CVV2×4C	撤去
②～⑬	CV5.5×3C	撤去



受変電設備 電気室詳細図(改修図) S=1/50



受変電設備 電気室詳細図(撤去図) S=1/50



記号	名　　称	工事	改修内容
①	高圧引込盤	既設	
②	高圧受電盤	改修	停電信号により「開放」「投入」
③	高圧き電盤No.1	改修	停電信号により「開放」「投入」
④	高圧き電盤No.2	改修	停電信号により「開放」「投入」
⑤	高圧ｺﾝﾃﾞﾝｻｰ盤	改修	側面開口
⑥	低圧動力配電盤No.1	既設	
⑦	低圧動力配電盤No.2	改修	MCDT撤去
⑧	低圧電灯配電盤No.1	既設	
⑨	低圧電灯配電盤No.2	既設	
⑩	ｽｺｯﾄ変圧器盤→低圧電灯配電盤No3	改修	ｽｺｯﾄﾄﾗﾝｽ撤去・単相ﾄﾗﾝｽ新設
⑪	低圧ｺﾝﾃﾞﾝｻｰ盤	既設	
⑫	UPS 5kVA	既設	
⑬	直流電源盤	改修	母線連絡盤
⑭	中央監視中継盤	既設	
⑮	高圧き電盤No.3（上）	新設	
⑯	母線連絡盤（下）	新設	
⑰	発電機盤	新設	
⑱	接地端子盤	新設	
⑲	発電機補機電源盤	新設	
⑳	発電機受電盤盤	既設	

注記)1. ▨ は配電盤側面開口とする。

凡例

〈配線凡例〉　特記なき配線サイズは下記による		
記　号	名　　称	備　　考
———	隠ぺい配管配線	
┈┈┈	露出配管配線	
—·—	ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ内配線	
—··—	ﾋﾟｯﾄ内配線	

〈凡例〉		
記　号	名　　称	備　　考
⊠A	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 600×600×500	新設
◀	ｺｱ抜き100Φ　L=150	新設

停電作業用 ※2
3φ200V 37kVA 1台 (30日間)
燃料 軽油
ｹｰﾌﾞﾙ CV14sq-3C 50m

停電作業用 ※3
1φ3W 100/200V 21.4kVA 1台 (30日間)
燃料 軽油
ｹｰﾌﾞﾙ CV14sq-3C 50m

計画通知書に記載された設計者の記名及び押印

計画通知用押印欄				法適合確認用押印欄	
代表となる設計者氏名・印	その他の設計者氏名・印　欄			構造設計一級建築士氏名・印	設備設計一級建築士氏名・印
	意匠設計者氏名・印	構造設計者氏名・印	設備設計者氏名・印		
印	印	印	印	印	印
	印	印	印		

口座名		建築面積		延面積		共通図　整理番号
所在地		索引番号		図面番号		
構　造		調整年月日	平成　年　月　日			
建築番号		調整者職氏名				

整理番号	E — 05	設計事務所名	株式会社 エイト設計 一級建築士事務所　北海道知事登録（石）第５６３８号 建築設備士（大臣）登録第１８Ａ１－００４７Ｎ１号　高橋　忠明				
枚ノ内　号							
令和　元年　月		管理技術者		主任技術者		主任技術者	担当者
年　枚ノ内　号	年　枚ノ内　号						

設計図名称	受変電設備	縮尺	1/50	工事名	北海道上川合同庁舎非常用電源設備改修工事
	電気室詳細図				
	(改修図・撤去図)				北海道建設部建築局建築整備課